

夏休みの生活

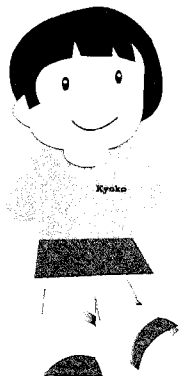
いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが近づいてきました。各家庭でも色々な計画をたてているのではないのでしょうか。「お父さん。今年は、ディズニーランドに連れてって」「おい。今年は、この海に行こう」こんな会話が聞こえてきそうですね。

しかし中にはこんな家庭の声も。「あーあ。恐怖の夏休みがやってきた。またこの子と、一日中過ごさなければいけない時期がやってきたんだ」「また、毎日、毎日、怒鳴っていなければいけない夏休みがやってきた」

あなたの家庭の声はどちらですか。前者ですか。それとも後者ですか。もちろん、前者の方が良いですね。でも、前者の方が良いと思いつつも、現実には、後者の方だということはないですか？ 前者の家庭と後者の家庭にはどんな違いがあるのでしょうか。ちょっと分析してみましょう。

前者の家庭では、子どもは、父親を本当に信頼している様子が表れていますよね。また、父

親は家庭の中で自信を持っているという感じがうかがわれますね。しかし、後者はどうでしょうか。お母さんは、自信を完全に失っている。子どもは、親を信頼しないで好き勝手なことをやっている。そんな感じがうかがわれますか？ その違いは、どこからくるのでしょうか。



夏休み前には学校で保護者会が開かれます。その席上で必ず夏休みの過ごし方について話があるのですが、その時に、「先生、ボーリング場に行くことについてのきまりはどうなっていますか」とか、「先生、自転車の乗り方のきまりはどうなっていますか」「こんな質問が飛び出してくることがあるそうです。これは、私の憶測ですが、おそらくその親は、家に帰ってから子どもた

ちに、「学校のきまりだから、ボーリング場には行つてはいけない」「学校のきまりだから、自転車に乗つてはいけない」という指導をするのではないのでしょうか。それでは、今の時代にそぐいませんね。

夏休みは、学校生活から完全に離れて、家庭の中で生活をしていきます。ですから、その家庭の方針に沿つての指導が必要になるのです。その家庭の方針がぐらついている家庭は、先ほどのような質問を学校に投げかけるのではないのでしょうか。そして、家庭そのものの自信をどんどんと失つていつてしまうのではないのでしょうか。そうする内に、子どもたちとの信頼関係も失い、ひいては、最初に書いたような悪い状況になつていつてしまうのではないのでしょうか。

逆に、自信を持つて家庭の方針を貫き、夏休みをしつかりと指導していこうと思う家庭は、良い状況になつていくのではないのでしょうか。そして、子どもたちも安定して生活をしていくのではないのでしょうか。さて、あなたの家庭は、どちらの夏休みを過ごすのでしょうか。できるだけ良い状況を作つていきたいものですね。

青少年の非行問題に取り組む強調月間

7月は、夏の解放期を控え、そして長期の夏休みを前にして、国民運動としての青少年健全育成に努める強調月間です。

重点目標

- 県民の非行防止意識の高揚
- 青少年の非行など問題行動への対応の強化
 - ・凶悪、粗暴な非行の増加への対策
 - ・覚せい剤など薬物乱用対策
 - ・深刻ないじめ問題への対応
 - ・性非行などへの対策

提唱

都留市青少年総合対策本部
教育委員会
青少年育成都留市民会議

八朔inつる98 ポスター&Tシャツ

圖案募集

八朔祭にちなみ毎年開催している《八朔inつる》実行委員会では、次の二点の圖案(デザイン)を公募しています。採用された圖案は、今年の祭りに大いに活用させていただきます。市民による手作りの祭りを盛り上げる圖案をふるってご応募ください。なお、採用された方には記念品を差し上げ、八朔inつるの舞台で紹介させていただきます。

●宣伝ポスター《八朔inつる98》日時・場所などを明記し、8月に市内に貼り出します。

●Tシャツ 主に行委員のユニホームとして活用します。「八朔inつる」のロゴを日本語か英語で入れてください。

●締切 7月15日(水)
その他細かい規格はありませんが、不明な点はお問い合わせください。

《八朔inつる98》
日時 9月1日(火)
午後6時～9時30分(予定)

場所 谷村第一小学校グラウンド
主催 八朔inつる98実行委員会
参加予定団体
ジェットシャーク・トリプルX(ロックバンド)、都留歌謡連盟、和太鼓のり、あすなろ職人会(太鼓)、日本空手協会福源院道場・道心館道場、新日本婦人の会(遊休品バザー)ほか

郵送・問合先

八朔inつる98実行委員会

鹿留団地1-304 川崎 直太

☎(45)02222 吉田 純子

大幡340815

☎(45)2064

寄付(敬称略)

老人福祉のために

中島房子とそのグループ

金三〇、〇〇〇円